

課題演習について

1 課題演習とは

研修生の皆さんが演習班（小グループ）に分かれ、それぞれのテーマについて、問題点を掘り下げ、具体的な解決策・対応策を検討するものです。「課題演習（討議・発表・講評）」の時間に検討結果を発表して、講師からの講評をいただきます。

2 課題演習のねらい

- (1) テーマとする課題について演習班で討議し、班としての結論をまとめるという作業を通して、現状分析と問題点、課題の抽出、共同作業、役割分担、意見調整、発表（プレゼンテーション）など日常の職務遂行に必要な能力の研鑽を図ること。
- (2) 担当業務の中で共通して抱えている課題について、各団体の状況等に関する情報交換、各自の問題意識や実務経験に基づく意見交換等を行い、課題解決への手がかりをつかむとともに、研修生相互の交流を深めること。

3 課題演習テーマ

「課題演習」では、本研修のテーマである「**既存の建物等を活用したあなたの地域の再生**」に関して、皆さんの市町村における現状や課題、今後の方向性について、班別に討議等を進めていただきます。

4 課題演習資料の作成

各自課題演習資料を作成し、**10月4日(水)**までに提出してください。これがグループ討議の基礎資料になりますので、他の班員が理解しやすいよう具体的な記述に努めてください。

「課題演習」のはじめに、班ごとに各自の課題演習資料について意見交換し、班として掘り下げる具体的なテーマを決定します。

5 演習班、討議の進め方、役割分担等

研修所で班編成を行い、研修当日にお知らせします。